



東っ子通信

- E: 笑顔の自分を探そう
- A: 新しい時代の幕開け
- S: 信じよう!! 自分の可能性
- T: 互いを認め合い共に学び合う仲間たち

“A 新しい時代の幕開け”

西九州新幹線 開業

9月23日(金)西九州新幹線が開業しました。開業に向けて、本校では、二人の中学生が西九州新幹線「かもめ」号の模型を美術で制作しました。また、急ごしらえではありましたが、カウントダウンボードを事務室受付前に設置しました。さらに、新幹線開業に伴い廃止される特急かもめ号に感謝の心を伝えようと、「特急かもめ ありがとう」の感謝の文字を2階の窓に貼りました。特急かもめ号のラストランの日となった9月22日(木)の昼頃。本校のすぐそばを颯爽と駆け抜ける特急かもめに向かって、児童生徒と教職員で小旗を振りながら感謝の気持ちを贈りました。すると、運転手の方が気づいてくださり、汽笛を鳴らしてくださいました。



中学生制作の新幹線かもめ号



カウントダウンボード



かもめ号から見えるように貼った感謝の言葉

“E 笑顔の自分を探そう”

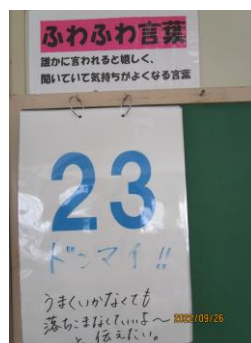
ふわふわ言葉 ちくちく言葉

夏季休業中に「体罰を防止するために」というテーマでサービス規律研修会を全職員で行いました。学校内におけるハラスメントについての事例をもとに、日頃の言葉掛けについて考えました。

まず、グループ演習では、誰かに言われると嬉しく、聞いていて気持ちの良い言葉「ふわふわ言葉」と誰かに言われると嫌な気持ちになる言葉「ちくちく言葉」についての理解を深めました。

その後、子どもたちに対するふわふわ言葉やちくちく言葉にならない言い換え言葉を31個ずつ出し合い、日めくりカレンダーを作成しました。職員の見につきやすい場所に掲示し、日々「言葉」への意識を高めていきたいと思えます。

研修会で作成した日めくりカレンダーを職員室中央と湯茶室に掲示しています。日めくりカレンダーとして改めて目にする「自分たちも言われたい言葉だね」という声が教職員からあがっています。私たちが発する言葉には責任が伴うことを自覚した研修でした。子どもたちに接するときはもちろんのことですが、教職員間でも相手を思いやり互いに尊重し合うような関係づくりに努めていきます。



日めくりカレンダー

※東っ子通信はホームページでもご覧いただけます

